JASMES 林野火災モニタ 操作方法

Ver.1: 2021/03/09

Ver.2: 2022/02/01

JASMES 林野火災モニタ操作方法

JASMES 林野火災モニタは、気候変動観測衛星「しきさい」(GCOM-C)搭載光学センサ「多波長光学放射計」(SGLI)で観測されたL1Bデータから、<u>林野火災アルゴリズム</u>を使用して作成した「Fire radiative power(FRP)」「林野火災検知」を公開しています。 当資料ではJASMES林野火災モニタの操作方法を記載しております。

■Webページ概要

• 信頼度が高い結果(Reliability: 2~5) を昼夜それぞれマップに描画しています。

夜:FRP(W/m²) ※値が不明の場合は水色で描画

昼:火災検知した位置

• 空間解像度は、ズームレベルに応じて切り替わります。 詳細は<u>こちら</u>をご確認ください。

• 林野火災検出点の1日ごとのcsvデータを取得できます。 詳細はこちらをご確認ください。

JASMES 林野火災モニタ操作方法 (夜)



JASMES 林野火災モニタ操作方法 (昼)

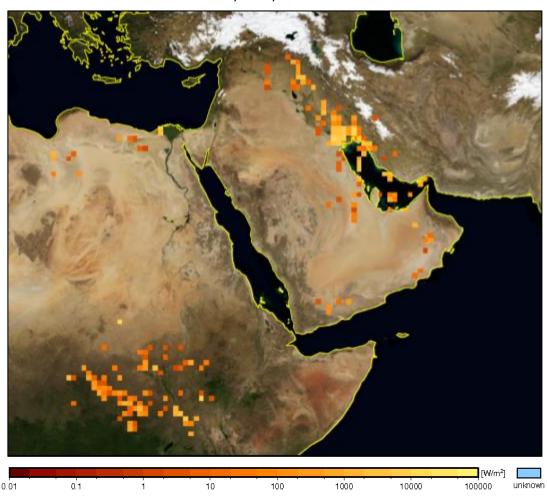


JASMES 林野火災モニタ操作方法 (夜)

| ズームレベル | 空間解像度 | Min | Max | 描画データ |
|--------|---------|------|--------|--|
| 1~7 | 0.5度格子 | 0.01 | 100000 | 0.5度格子内の250m解像度FRP(W/m²)を積算 |
| 8~10 | 0.05度格子 | 0.01 | 1000 | 0.05度格子内のFRP(W/m²)積算*(250m)²/0.05度格子面積 |
| 11以上 | 0.01度格子 | 0.01 | 40000 | 0.01度格子内のFRP(W/m²)積算*(250m)²/0.01度格子面積 |

JASMES 林野火災モニタ(夜)(ズームレベル1~7)

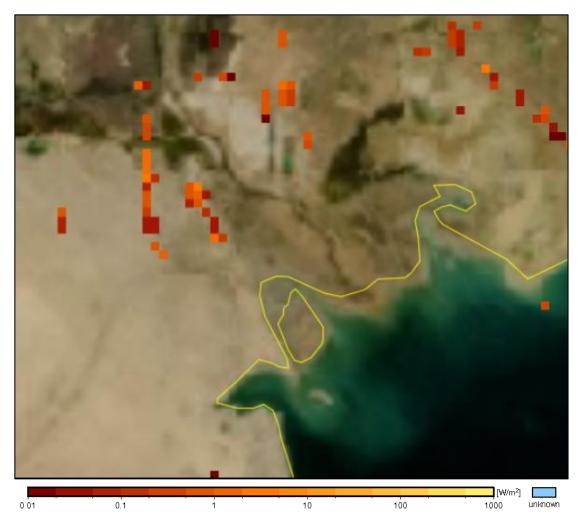
2021/01/03



- デフォルトのズームレベルに合わせ た表示として、0.5度格子とする。
- 全体を見たときに、検知が多い または FRPが高い位置を確認しやすいよう、0.5度格子内の250m解像度 FRP(W/m^2)をトータルした値とする。

JASMES 林野火災モニタ(夜)(ズームレベル8~10)

2021/01/03



- ズームレベル8~10に合わせ、0.05度格子とする。
- FRP(W/m²)*(250m)²/格子面積 の値を表示
- 格子面積は赤道上の面積(0.05 度格子)をcos(中心緯度)で補正

JASMES 林野火災モニタ(夜)(ズームレベル11~)

2021/01/03



- ズームレベル11以上に合わせ、さらに詳細な0.01deg格子とする。
- FRP(W/m²)*(250m)²/格子面積の 値を表示
- 格子面積は赤道上の面積(0.01度格子)をcos(中心緯度)で補正

JASMES 林野火災モニタ操作方法(昼)

| ズームレベル | 空間解像度 | Min | Max | 描画データ |
|--------|---------|-----|-----|-----------------------|
| 1~7 | 0.5度格子 | - | - | 0.5度格子内で火災検知がある場合に描画 |
| 8~10 | 0.05度格子 | - | - | 0.05度格子内で火災検知がある場合に描画 |
| 11以上 | 0.01度格子 | - | - | 0.01度格子内で火災検知がある場合に描画 |